

小6

◆政治・外交史(1)◆

小6上巻15回

氏名

得点

各10点
400点

1	日本に旧石器時代があったことを明らかにしたのは、群馬県の（ ）遺跡が発見されたことによる。		
2	明治時代にアメリカの(①)が発見したのは、東京の(②)という遺跡である。	①	②
3	青森市の（ ）遺跡は1500年も集落が営まれ、縄文時代のイメージを大きく変えた。		
4	静岡市の(①)遺跡は水田跡が発掘され、佐賀県の(②)遺跡からは環濠集落が発掘された。	①	②
5	弥生時代の頃の農村では、稲の穂を(①)で刈り取り、(②)に保存した。	①	②
6	古墳時代に日本独自の古墳である(①)という形の古墳が作られた。代表的なものは(②)市にある大山古墳である。	①	②
7	縄文時代につくられた人形を(①)といい、古墳時代の副葬品として作られた人形を(②)という。	①	②
8	仏教は朝鮮半島の（ ）という国から日本に伝えられた。		
9	推古天皇の摂政となった聖徳太子は、役人の心がまえとして（ ）を制定した。		
10	聖徳太子は607年に(①)に中国に派遣した。その当時の中国の王朝は(②)である。	①	②
11	聖徳太子が建立したと言われる最古の木造建築は(①)である。最初の仏教文化を(②)文化という。	①	②
12	645年に中大兄皇子らが蘇我氏をほろぼし、始まった政治の改革を（ ）という。		

13	問12の改革では、これまで豪族が持っていた土地や人民を国家のものとする（ ）の制度が決められた。		
14	663年日本は唐と①の連合軍に敗れ、以後は朝鮮半島から撤退した。この戦いを②という。	①	②
15	672年に天智天皇の後継ぎ争いで起こった戦いを①という。この戦いに勝って即位した天皇は②天皇である。	①	②
16	701年に、唐にならって、藤原不比等（ふひと）らによって定められた法律を何というか。		
17	農民の負担には収穫した稲の3%を納める租と、特産物を都に納める①と、労役の代わりに布を納める②があった。	①	②
18	710年に元明天皇が、都を藤原京から（ ）に移した。		
19	聖武天皇は全国に①を作らせ、都には総①として②を建てるよう命じた。	①	②
20	743年に口分田の不足をおぎなうために、新しく開墾したら私有地にできるという（ ）という法が出された。		
21	日本から遣唐使として渡ったが戻れずに「天の原ふりさけ見れば・・・」の歌をよんだのは（ ）である。		
22	唐から失明しつつも日本に渡った僧は①であり、彼は奈良で②寺を開いた。	①	②
23	794年に、桓武天皇が都を長岡京から（ ）に移した。		
24	桓武天皇は東北地方の蝦夷を従わせるために、（ ）を征夷大將軍に任命した。		
25	藤原氏の政治を①政治といい、11世紀の前半の藤原②、頼通親子の時が全盛期である。	①	②
26	894年に遣唐使廃止を進言したのは（ ）である。		

27	10世紀の武士の反乱は、939年に関東地方でおきた（①）の乱と、瀬戸内海でおきた（②）の乱がある。	①	②
28	1086年に（①）上皇は天皇の位を退いてからも政治を行った。この政治を（②）という。	①	②
29	1156年に上皇と天皇の対立から（①）の乱が起きた。天皇方について勝利した源氏と平氏の対立から、1159年に（②）の乱が起きた。	①	②
30	1167年に（①）は武士として最初の太政大臣になった。①は兵庫の大輪田泊という港をつかい、（②）という国と貿易をしました。	①	②
31	1192年に（ ）は征夷大將軍となり、鎌倉幕府を開いた。		
32	源平合戦を並びかえよ。 ア、屋島の戦い イ、壇ノ浦の戦い ウ、富士川の戦い エ、石橋山の戦い オ、一ノ谷の戦い	→ → → →	
33	将軍は御家人に対して手柄に応じて領地を与え、御家人はそれに対して、戦いが起これば命がけで戦った。これを（①）と（②）という。	①	②
34	1185年に頼朝は、全国の国ごとに（①）を、荘園ごとに（②）を置いた。	①	②
35	1221年に後鳥羽上皇は（①）を起こしたが失敗し、隠岐に流された。この時の幕府の執権は（②）である。	①	②
36	問35のようなことが起こらないようにするために置かれた、朝廷や西国を監視するための役所を何というか。		
37	1232年に執権の（①）は、51か条からなる最初の武家法である（②）を制定した。	①	②
38	元寇のとき、元の皇帝は（①）であり、幕府の執権は（②）である。	①	②
39	元寇の時の一度目の戦いを（①）の役といい、二度目の戦いを（②）の役という。	①	②
40	1333年、後醍醐天皇は鎌倉幕府をほろぼし、天皇中心の（①）という政治を行ったが、うまくいかず（②）に南朝を立てた。	①	②

小6

◆政治・外交史(1)◆

小6上巻15回

氏名

満点とれ太

得点

各10点
400点

1	日本に旧石器時代があったことを明らかにしたのは、群馬県の（ ）遺跡が発見されたことによる。	岩宿	
2	明治時代にアメリカの(①)が発見したのは、東京の(②)という遺跡である。	①モース	②大森貝塚
3	青森市の（ ）遺跡は1500年も集落が営まれ、縄文時代のイメージを大きく変えた。	三内丸山	
4	静岡市の(①)遺跡は水田跡が発掘され、佐賀県の(②)遺跡からは環濠集落が発掘された。	①登呂	②吉野ヶ里
5	弥生時代の頃の農村では、稲の穂を(①)で刈り取り、(②)に保存した。	①石包丁	②高床倉庫
6	古墳時代に日本独自の古墳である(①)という形の古墳が作られた。代表的なものは(②)市にある大山古墳である。	①前方後円墳	②堺
7	縄文時代につくられた人形を(①)といい、古墳時代の副葬品として作られた人形を(②)という。	①土偶	②埴輪
8	仏教は朝鮮半島の（ ）という国から日本に伝えられた。	くだら 百済	
9	推古天皇の摂政となった聖徳太子は、役人の心がまえとして（ ）を制定した。	十七条の憲法	
10	聖徳太子は607年に(①)に中国に派遣した。その当時の中国の王朝は(②)である。	①小野妹子	②隋 ^{ずい}
11	聖徳太子が建立したと言われる最古の木造建築は(①)である。最初の仏教文化を(②)文化という。	①法隆寺	②飛鳥
12	645年に中大兄皇子らが蘇我氏をほろぼし、始まった政治の改革を（ ）という。	大化の改新	

13	問12の改革では、これまで豪族が持っていた土地や人民を国家のものとする（ ）の制度が決められた。	公地公民	
14	663年日本は唐と①の連合軍に敗れ、以後は朝鮮半島から撤退した。この戦いを②という。	①新羅 しらぎ	②白村江の戦い はくすきのえ
15	672年に天智天皇の後継ぎ争いで起こった戦いを①という。この戦いに勝って即位した天皇は②天皇である。	①壬申の乱	②天武
16	701年に、唐にならって、藤原不比等（ふひと）らによって定められた法律を何というか。	大宝律令	
17	農民の負担には収穫した稲の3%を納める租と、特産物を都に納める①と、労役の代わりに布を納める②があった。	①調	②庸
18	710年に元明天皇が、都を藤原京から（ ）に移した。	平城京	
19	聖武天皇は全国に①を作らせ、都には総①として②を建てるよう命じた。	①国分寺	②東大寺
20	743年に口分田の不足をおぎなうために、新しく開墾したら私有地にできるという（ ）という法が出された。	墾田永年私財法 こんでんえいねん	
21	日本から遣唐使として渡ったが戻れずに「天の原ふりさけ見れば・・・」の歌をよんだのは（ ）である。	阿倍仲麻呂	
22	唐から失明しつつも日本に渡った僧は①であり、彼は奈良で②寺を開いた。	①鑑真	②唐招提寺
23	794年に、桓武天皇が都を長岡京から（ ）に移した。	平安京	
24	桓武天皇は東北地方の蝦夷を従わせるために、（ ）を征夷大將軍に任命した。	坂上田村麻呂	
25	藤原氏の政治を①政治といい、11世紀の前半の藤原②、頼通親子の時が全盛期である。	①摂関	②道長
26	894年に遣唐使廃止を進言したのは（ ）である。	菅原道真	

27	10世紀の武士の反乱は、939年に関東地方でおきた（①）の乱と、瀬戸内海でおきた（②）の乱がある。	①平将門	②藤原純友
28	1086年に（①）上皇は天皇の位を退いてからも政治を行った。この政治を（②）という。	①白河	②院政
29	1156年に上皇と天皇の対立から（①）の乱が起きた。天皇方について勝利した源氏と平氏の対立から、1159年に（②）の乱が起きた。	①保元	②平治
30	1167年に（①）は武士として最初の太政大臣になった。①は兵庫の大輪田泊という港をつかい、（②）という国と貿易をしました。	①平清盛	②宋
31	1192年に（ ）は征夷大將軍となり、鎌倉幕府を開いた。	源頼朝	
32	源平合戦を並びかえよ。 ア、屋島の戦い イ、壇ノ浦の戦い ウ、富士川の戦い エ、石橋山の戦い オ、一ノ谷の戦い	エ→ウ→オ→ア→イ	
33	将軍は御家人に対して手柄に応じて領地を与え、御家人はそれに対して、戦いが起これば命がけで戦った。これを（①）と（②）という。	①御恩	②奉公
34	1185年に頼朝は、全国の国ごとに（①）を、荘園ごとに（②）を置いた。	①守護	②地頭
35	1221年に後鳥羽上皇は（①）を起こしたが失敗し、隠岐に流された。この時の幕府の執権は（②）である。	①承久の乱	②北条義時
36	問35のようなことが起こらないようにするために置かれた、朝廷や西国を監視するための役所を何というか。	ろくはらたんだい 六波羅探題	
37	1232年に執権の（①）は、51か条からなる最初の武家法である（②）を制定した。	①北条泰時	②御成敗式目（貞永式目）
38	元寇のとき、元の皇帝は（①）であり、幕府の執権は（②）である。	①フビライ＝ハン	②北条時宗
39	元寇の時の一度目の戦いを（①）の役といい、二度目の戦いを（②）の役という。	①文永	②弘安
40	1333年、後醍醐天皇は鎌倉幕府をほろぼし、天皇中心の（①）という政治を行ったが、うまくいかず（②）に南朝を立てた。	①建武の新政	②吉野